

平成30年度

認定こども園研修会

開催要項

開催趣旨

子ども・子育て支援新制度により、幼保連携型認定こども園の位置づけが明確にされ、その数も増加してきました。新制度施行5年後の見直しや幼児教育の無償化の動きを踏まえつつ、今後の人口減少時代を見据えて、幼保連携型認定こども園の役割や運営のあり方を展望し、保育教諭の質の向上等の課題に対応していくことが求められています。

このようななか、今年度より新たに本研修会を開催し、講義や実践発表をとおして、幼保連携型認定こども園における教育・保育のあり方への理解を深めます。また、グループワークや情報交換会をとおして、認定こども園の現状や課題を共有し、今後の展望や運営のあり方について認識を深めます。

日程 平成30年12月19日(水)～20日(木)

会場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター ホール3A

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町8番地 TKP市ヶ谷ビル3階
TEL. 03-5227-6911

※JR総武線、東京メトロ南北線・有楽町線、都営新宿線「市ヶ谷」より徒歩約2分

定員 100名

締切 平成30年11月26日(月)(定員に達し次第、締切とさせていただきます場合があります)

受講料 会員：14,000円 会員でない方：19,000円
(交通費、宿泊費、昼食代、情報交換会参加費は含みません)

対象 幼保連携型・保育所型認定こども園の役職員
(幼保連携型・保育所型認定こども園への移行を検討している保育所の役職員も受講可)

主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会・全国保育協議会／全国保育士会
(実施主体：全国保育協議会)

●セミナーの内容・運営に関するお問合せ先

全国保育協議会 事務局

〈担当：中川、安藤〉

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル4階

全国社会福祉協議会 児童福祉部内

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

●お申込書の送付先・ご宿泊等に関するお問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター

〈担当：波多野、柴田〉

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

TEL. 03-3595-1121 FAX. 03-3595-1119

プログラム

	10:50	11:00	12:30	13:30	15:45	16:00	18:15	18:30	20:00
12/19水	開講式	行政説明	昼食休憩	講義とグループワーク		講義		情報交換会 (希望者のみ)	
12/20木	講義と実践発表								
	9:30	12:15							

【第1日目】 12月19日水

時間	内容
10:20	受付開始
10:50~11:00(10分)	開講式
11:00~12:30(90分)	<p>行政説明 「認定こども園をめぐる動向」(仮題)</p> <p>2015(平成27)年に子ども・子育て支援新制度が施行されてから3年が経ち、検討が進められている法施行5年後の見直しの動きや、幼児教育の無償化の動き、来年度予算等、認定こども園にかかわる制度の今後の動向について、最新の情報を得る機会とします。</p> <p style="text-align: right;">内閣府 子ども・子育て本部(予定)</p>
12:30~13:30	昼食休憩
13:30~15:45(135分)	<p>講義とグループワーク 「幼保連携型認定こども園に求められる教育・保育とは」</p> <p>保護者の生活形態により、子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数が違う幼保連携型認定こども園では、とりわけ一人ひとりの生活に合わせた教育・保育を行うことが重要です。こうした特性を踏まえ、幼保連携型認定こども園に求められる教育・保育とは何か、講義とグループワークをとおして、あらためて考え直します。</p> <p style="text-align: right;">講師：神戸大学 准教授 北野 幸子 氏</p>
15:45~16:00	休憩
16:00~18:15(135分)	<p>講義 「幼保連携型認定こども園の運営課題」</p> <p>幼保連携型認定こども園では、多様な職種、勤務時間や条件の異なる職員をコーディネートしていくことが必要です。そして、認定こども園としての保育理念を確認し、職場全体の共通理解をつくることが求められます。このような幼保連携型認定こども園に特有の運営課題を整理し、解決方法を学びます。また、社会や制度の動向を踏まえつつ、今後の運営の方向性について、考えを深めます。</p> <p style="text-align: right;">講師：保育システム研究所 代表 吉田 正幸 氏</p>
18:30~20:00(90分)	<p>情報交換会(希望者のみ) ※希望される方は申込書にご記入ください。</p> <p>認定こども園関係者の情報交換の場として、運営課題などを語り合い、意見交換しませんか。名刺をご持参ください。夕食(立食)を準備いたします。</p>

【第2日目】 12月20日木

時間	内容
9:30~12:15(165分)	<p>講義と実践発表 「認定こども園としての地域貢献」</p> <p>子育てにあたって支援を必要とする保護者が増加し、地域で保護者を支援していくことが必要とされています。認定こども園では子育て支援事業が義務化され、地域の子どもと子育て家庭を支援する拠点としての役割を果たしていくことが求められます。</p> <p>地域に向けた取り組みについての実践発表から、認定こども園が地域に対してどのような貢献ができるのかについて考えます。</p> <p style="text-align: right;">講師：関西大学 教授 山縣 文治 氏 実践発表者：幼保連携型認定こども園明照保育園 施設長 中島 章裕 氏</p>